

武豊町立富貴中学校



< 12月16日 >

授業名人の山本茂雄先生による3年生数学科の模範授業を設定しました。

小学校2年生で学習する“九九”の表を導入として、様々な数学の領域に発展する学習内容で、いつも以上に挙手やつぶやきの多い授業となりました。

① 九九は掛け算とは限らない。足し算もある。

② 1～9があるのはどの列か？ 1の段だけではない。

3の段、7の段、9の段、見方を変えれば、6の段以外はすべて1～9が隠れている。

③ 1の段から9の段までの答えを全部足すといくつになるか。その求め方は？

$$\cdot 45 \times 45 = 5 \times 9 \times 5 \times 9 = 2025$$

$$\cdot (40 + 5)^2 = 40^2 + 2 \times 40 \times 5 + 5^2 = 2025$$

$$\cdot (50 - 5)^2 = 2500 - 2 \times 50 \times 5 + 25$$

$$\cdot 25 \times 81 = 5 \times 5 \times 9 \times 9 = 2025$$

$$= 25 \times (80 + 1)$$

など、「算数・数学とは？」から、掛け算、因数分解、平均への着目など、計算の工夫が盛りだくさんで、思考の流れが途切れない授業でした。

「不思議なこと、なるほどと思うことがいっぱいあって楽しかった。」「なぜ、どうして？と考えることを大切にしていきたい。」という感想を多くの生徒がもち、数学という教科の特性を生徒も教師も実感する機会となりました。